

平成 22 年度 実施メニュー実施結果表

取 組 名	低コスト作業路作設検討会(継続)
流 域 名	会津
実施箇所及び 実施日	河沼郡柳津町飯谷外 1 平成 22 年 9 月 27 日～平成 22 年 9 月 29 日
取組の背景及 び必要性	間伐施業等森林整備を促進するに当たり、「低コストで壊れにくい作業路の作設」の普及が不可欠である。林業関係者の技術の向上を目的に研修会を開催した。
取 組 の 内 容	「これからの作業道」等の講義、及び「表土ブロック積工法を主とした低コストで壊れにくい作業道の作設」を実技した。 特に、実技では、講師の実演を受けて、参加者が実際に「伐根等を利用した表土ブロック積工等を行った。 講義 34 名、実技 44 名
国有林担当 部局・役割	会津森林管理署：講師手配等
連携協働相 手先・役割	福島県、会津流域林業活性化センター、会津地方林業技術協会：企画、運営

【 参 考 資 料 】

取 組 名

低コスト作業路作設検討会(継続)

実演
伐採木の整序



実演
伐根の掘り起こし



実演
表土ブロック積



平成22年度 実施メニュー実施結果表

取組名	森林の公益的機能等のPR推進事業(継続)
流域名	会津流域
実施箇所及び実施日	会津若松市門田町あいづドーム 平成22年10月30日(土)～31(日)
取組の背景及び必要性	森林・林業と関連のある会津ブランドものづくりフェア2010イベントで、第24回「木の良さ青空交流会」に参加し、森林の公益的機能等のPRの効果が期待できる。
取組の内容	第24回「木の良さ青空交流会」で押し花の作成の指導や森林の公益的機能を説明し、イベントに参加した。
国有林担当部局・役割	会津森林管理署：ブースの運営、森林の働きをPRする。
連携協働相手先・役割	イベント実行委員会：企画、運営、参加者の呼びかけ、出店場の提供

【参考資料】

<p>取組名</p>	<p>森林の公益的機能等のPR推進事業(継続)</p>
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	

平成22年度 実施メニュー実施結果表

取組名	森林環境教育総合対策事業（継続）
流域名	会津流域
実施箇所及び実施日	会津森林管理署吹屋山国有林 平成21年5月12日外 12回、参加者550人
取組の背景及び必要性	<p>次代を担う子供達を対象に「体験林業・自然観察及び森林教室等」を行うことにより、森林の大切さに気づき、森林を育てようとする意識を育む。</p> <p>自然に対する関心を深め、お互いに協力することの意義や喜びを感じさせる。刃物等の正しい使い方を学ぶこと。</p>
取組の内容	<p>【これまでの取組内容】 署ではイベント等への参加・協力及び小中学校からの要請により森林環境教育等を実施しており、「体験林業」「しおり・押し花」等を職員が主体となって実施してきた。</p> <p>【平成22年度の取組内容】 教育委員会、学校職員等と一緒に、「森林の働き」「生態系と生物多様性」「木を使った創作木工」「森林の恵みを利用したしおり等の作成」森林環境教育等に取り組んだ。</p>
国有林担当部局・役割	森林管理署：フィールドの提供、体験等企画、実行、講師の派遣協力
連携協働相手先・役割	協議会、県・市町教育委員会、小中学校：企画、募集、引率、講師

【参考資料】

取組名	森林環境教育総合対策事業
-----	--------------

○ 体験林業(除伐)

会津若松市湊小学校は学校部分林、で児童 16 名によ除伐作業を実施した。(平成 22 年 10 月)

湊小学校部分林



ザベリオの森(2林)(10月19日)



○ 木工体験

除伐作業の帰り道



木工にいそしむ ザベリオ児童達

